一般質問 町政を問う

一般質問とは
議員が、定例会において、町の行財政全般にわたって、町に対し疑問点をただし、所信の表明を求めるものです。それにより、現行の政策を変更、是正させあるいは新規の政策を採用させたりするものです。
一人の議員の持ち時間は、質問、答弁を含めて100分以内です。

（質問順）

1 佐久間（さくま） 孝光（たかみつ）
質問事項
- ◆嵐丸ひろばについて
- ◆県、国よりも低い嵐山町の出生率について
- ◆高校生等の医療費無償化について
- ◆学校給食費無償化について
- ◆「稼ぐ力の産業振興」「賑わい活力を発信する町」について
- ◆武蔵嵐山駅西口整備事業について
- ◆財政における優先順位、制度・事業のスピーディーな改善について

2 狄守（いずもり） 勝義（かつよし）
質問事項
- ◆台風19号による河川内のごみ処理について
- ◆青少年のメディア・リテラシーの育成とネットいじめについて
- ◆女性や青少年の意見を聞く機会を設けることについて

3 渋谷（しぶや） 登美子（とみこ）
質問事項
- ◆セクシュアルマイノリティの当事者の人権が尊重されるまちづくりについて
- ◆町立幼稚園存続について
- ◆放射線副読本について
- ◆気候変動非常事態宣言について
- ◆遠山の照葉樹林スダジイについて

4 小林（こばやし） 智（さとし）
質問事項
- ◆ふるさと納税の状況について
- ◆主要幹線道路熊谷小川秩父線から嵐山郷を経て循環器呼吸器病センターへ至る道路の計画について
- ◆杉山城跡への案内看板、トイレ等の整備

5 山田（やまだ） 良秋（よしあき）
質問事項
- ◆沼の再生について
- ◆空き家対策について

6 青柳（あおやぎ） 賢治（けんじ）
質問事項
- ◆東京オリンピック聖火リレー「地域の盛り上げ施策」について
- ◆新型コロナウイルス感染症対策について

7 松本（まつもと） 美子（みこ）
質問事項
- ◆新学習指導要領改定について
- ◆不登校児童の支援について

8 川口（かわぐち） 浩史（ひろし）
質問事項
- ◆有害鳥獣対策について
- ◆不許可の埋め立てについて
- ◆指定ゴミ袋について
- ◆インターランプ内の産廃について
- ◆セイメイファームについて
- ◆新焼却施設について

9 藤野（ふじの） 和美（かずみ）
質問事項
- ◆北部地域の活性化について
- ◆障害者等の移動手段の確保について
- ◆嵐山幼稚園の３年保育について

質問事項のうち、網掛け部分については、記事を掲載してあります。

佐久間孝光 議員

時代によって優先順位は異なると思うが。

今後は予算編成の優先順位を変えていくべきでは

答 方向が違うので全くその様な考えには与（くみ）せません

問 嵐丸ひろば利用者の約半数は町外。町外利用者への有料化の考えは。

答 子育て支援課長 子育ては地域で協力連携して行うもの。今後も無料で運営する。

問 高校生等の医療費無償化を実施するお考えは。

答 子育て支援課長 更なる財政負担を伴うため、今のところ拡大の考えはない。

問 学校給食費無償化の考えは。

答 教育委員会事務局長 多大な費用負担が毎年継続することから現段階では実施は適当ではない。

再問 多子世帯に対する補助だけでも実施する考えはないか。

再答 教育委員会事務局長 現在の厳しい財政状況の中で実施する考えはない。

問 駅「嵐ナビ」整備にはいくらかかったのか。

答 企業支援課長 国からの補助金を含め約2億6千万円。

再問 情報発信拠点として機能していると思うか。

再答 企業支援課長 議員ご指摘の通り。売り上げ、利用者数は伸びてはいるが、駅西整備に合わせ更に検討する。

問 ラベンダー園整備にはどれくらいの予算が投じられたのか。

答 農政課長 千年の苑事業については、国からの補助金を含め約2億4千9百万円。

再問 ラベンダー園は稼ぐ力になっていると思うか。

再答 農政課長 新体制を整え地元業者にも取り組んで頂けるよう検討する。

問 駅西整備において町民が最も望んでいる歩道の拡幅はなされるのか。

答 まちづくり整備課長 東松山県土事務所に相談する。

問 今後は予算編成の優先順位の変更も必要になると思うが。

答 町長 我らの故郷嵐山町を次世代に引き継ぐことが「大儀」であり、その実現のための予算であって、方向を変えるというのは何か勘違い、考え違いをなさっているのか理解に苦しむ。

合計特殊出生率の比較表

	2016年	2017年	2018年
嵐山町	1.28	1.07	0.97
滑川町	1.70	1.69	1.68
埼玉県	1.37	1.36	1.34
全　国	1.44	1.43	1.42

国よりも県よりも圧倒的に低い
嵐山町の合計特殊出生率